

様式例・記載例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」）

平成 25 年度事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日から 平成 26 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 FC 古河

1 事業の成果

- ① 人材育成及び指導者派遣によるサッカー等の普及啓発事業
 - ・ 継続したチーム強化活動
 - ・ ジュニアユース（U-13）を対象に春合宿（茨城県古河市）を開催。
 - ・ ジュニアユース クラブユース選手権 県大会優勝／関東大会 13 位
 - ・ ジュニアユース 全国大会出場
 - ・ ジュニアユース IFA リーグ 1 部 優勝
 - ・ ジュニアユース IFA リーグ 4 部 優勝 3 部に昇格
 - ・ ジュニアユース 高円宮杯出場
 - ・ 社会人 古河市長杯 優勝
 - ・ 社会人 古河リーグ 3 部 優勝 2 部に昇格
 - ・ ジュニアユース 全体夏合宿(亜細亜大学)を実施
 - ・ ジュニアユース（U-13）を対象に町田合宿(12 月)、鹿島合宿(2 月)を実施
 - ・ ジュニアユース（U-14）を対象に静岡合宿(3 月)を実施
 - ・ バレーボール 他チームとの交流を図る
 - ・ サッカー普及活動として、古河サッカー少年団へ指導者を派遣
 - ・ 茨城県立古河第一高等学校サッカー部へ指導者を派遣

- ② 指導者の育成事業
今年度は実施せず

- ③ スポーツ大会・イベント開催の企画・運営支援に関する事業
 - ・ フォスターリーグの開催
 - ・ 古河フェスティバルの開催

- ④ サッカー等の子ども達への指導を通じ、青少年の健全育成を図る事業
今年度は実施せず

- ⑤ まちづくりの推進事業
今年度は実施せず

- ⑥ 健康維持増進事業
今年度は実施せず

- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業
今年度は実施せず

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金 (単位：円)
人材育成及び指導者派遣によるサッカー等の普及啓発事業	サッカーの指導、合宿によるチーム強化	(A)通年 (B)茨城県古河市他 (C)8人	(D)小学生・中学生・高校生・社会人 (E)約200名	16,209,301円
指導者の育成事業	実施せず			
スポーツ大会・イベント開催の企画・運営支援に関する事業	フォスターリーグ・古河フェスティバルの開催	(A)通年 (B)茨城県古河市 (C)8人	(D)中学生 (E)約500名	1,410,780円
サッカー等の子ども達への指導を通じ、青少年の健全育成を図る事業	実施せず			
まちづくりの推進事業	実施せず			
健康維持増進事業	実施せず			
その他目的を達成するために必要な事業	実施せず			

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
物品販売事業	実施せず		
バザー・フリーマーケットの企画運営事業 物品販売事業	実施せず		

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。